

幼児にとって、遊びは大切な学びです!

子どもは夢中になって遊ぶなかで、保育者や友達、地域の人々、自然やさまざまなもの・出来事に出会います。それらとのかかわりを広げたり深めたりしていくことで、新しい世界に気づき、自分自身について振り返るようになっていきます。

子どもは、幼稚園や保育所・認定こども園等で、興味や関心に基づいた自発的な活動や具体的な体験を通して多くのことを学びます。子どもの「遊び」には、成長や発達にとって重要な体験がたくさん含まれているのです。

鳥取県のめざす幼児の姿は「遊びきる子ども」です。



「遊びきる子ども」をめざす取組の一つとして・

鳥取県教育委員会は、平成24年度に策定した「鳥取県幼児教育振興プログラム(改訂版)」に基づき、平成25年度、幼保小の相互理解と、連携による幼児教育・保育及び小学校教育の充実と一層の推進をめざし、円滑な接続を進めるための「鳥取県幼保小連携カリキュラム」(各年齢のめざす姿や活動事例、幼児教育・保育と小学校教育のつながりを示した冊子)を作成しました。

一人一人の育ちを大切にします!

鳥取県幼保小連携カリキュラム



めざす保育

- ・教職員が各年齢のめざす姿を意識しながら、一人一人の発育や発達に応じ、個を大切にする保育
- ・集団生活のなかでの育ちを保障し、一人一人が生かされる集団づくりを行う保育

この冊子を、県内全ての幼稚園・保育所・認定こども園及び小学校に配布しています。



1歳児

片付けて楽しいね



3歳児

はしごだってへっちゃらだよ



5歳児

忍者修行に挑戦だ

～夢中になって遊ぶ子どもたち～(鳥取県内幼稚園・保育所)

子どもたちの体や心が健やかに成長することを願って冊子を構成しています!

各年齢のめざす姿

★「遊びきる子ども」につながる各年齢におけるめざす姿を示しています。

活動事例

★めざす姿に向けて、保育を展開していくうえで参考となる活動事例を示しています。

小学校とのつながり

★幼児教育・保育と小学校1年生夏休み前までの教育内容や学びのつながりを示しています。

たとえば...裏面に続く

園では、どんなことを学んでいるのかな？

★活動事例の一部を紹介します

2歳児「色水遊びをしよう」

「鳥取県幼保小連携カリキュラム」(33ページ)

*好きな容器を選んで、色水を入れたり移したりする遊びで・・・

意欲・欲求

なくなっちゃった。黄色、ちょうだい。

チャレンジ・集中

入るかな。



夢中・没頭・集中

こぼしても、へっちゃら。

POINT

こんなことを学んでいます

- ★遊びのなかで、考えたり試したり工夫したりすることで思考力が伸びます。
- ★遊びのなかで、ものの大小や量などに興味をもつことにつながります。

5歳児「宝とリゲームをしよう」

「鳥取県幼保小連携カリキュラム」(44ページ)

*どうしたらつかまらないで宝がとれるか相談する遊びで・・・

仲間意識・人のかかわり

助けにきたよ。

意欲・喜び

ありがとう。
今度はつかまらないようにいこう。



葛藤

助けたいなあ。
でも鬼につかまるかも。

意欲

つかまえたので、
逃げられないようにしよう。

期待

こっちにも
助けに来てほしいな。

POINT

こんなことを学んでいます

- ★身のまわりのことを自分でやろうとしたり、自分で考えて行動したりするようになります。
- ★友達や先生とコミュニケーションを楽しみ、しだいに相手に分かるように話すようになります。
- ★友達への思いやりや感謝の気持ちをもつとともに、仲間としての一体感を味わうようになります。

基本的な生活習慣

体づくり
体力の向上

社会性
道徳性

自立心

数への
興味

思考力

豊かな
感性

表現力

話す力

聞く力

健康な心と体

自立心・
人とかかわる力

思考力の基礎

表現力

言葉の獲得

「遊び」を通して、いろんな力が育まれます！

小学校以降の学習や生活につながります

保護者の皆様へ

一緒に「遊びきる子ども」を育てましょう！

- ★園と家庭が連絡を取り合い、生活につながりを持たせることで、子どもは安心して自信を持ってすごせるようになります。お子さんの健やかな成長のためには、園と家庭が協力していくことが大切です。
- ★園では、「遊びきる子ども」をめざして、お子さんが好きな遊びに集中したり、繰り返し楽しんだり、新しい遊びに挑戦したりしている姿を大切にしています。
- ★ご家庭でも、下記の「家庭での5つのがんばりポイント」を参考に、お子さんとの時間をすごしていきましょう。

家庭での5つのがんばりポイント



- ★「早寝、早起き、朝ごはん」など基本的な生活習慣を大事にしましょう。
- ★一緒に運動したり、本を読んだりするなど、親子のふれあいの時間をつくりましょう。
家族の肌のめくもりを感じ、安心感・満足感に満たされます。
- ★間違ったことは、愛情を持って、本気で叱りましょう。
- ★保護者が子どもの手本となってルールやマナーを教えましょう。

さらに詳しくお知りになりたい方は、鳥取県教育委員会小中学校課のホームページで御覧いただけます

とりネット 幼児教育

検索

問合せ先

鳥取県教育委員会事務局小中学校課
電話：0857-26-7915 ファクシミリ：0857-26-8170
メールアドレス：shouchuugakkou@pref.tottori.jp